近畿建設リサイクル表彰	会 長 賞
受 賞 者	株式会社オージーロード
所 在 地	大阪府 大阪市 此花区
受賞テーマ	「循環型社会に貢献する」
	…改良土、再生砕石の出荷が累計 1,000 万トンを超える!

【取組概要】

- ・昭和58年創業。逼迫する最終処分場問題の解消、山土採取による自然環境破壊問題の対策、また、工事の利便性向上を目的とし、土のリサイクル製品である「改良土」製造事業を開始。以後、28年間継続してライフライン、道路工事等で発生した掘削土のリサイクルを続けている。
- ・昭和61年に、吹田市に掘削土処理のプラントを建設。平成9年には、神戸市にプラント・事業所を設置し、関西一円で掘削土リサイクルに取り組んでいる。
- ・産業廃棄物処分業(がれき類・破砕)は、昭和59年5月より許可を受け、アスファルト舗装廃材、 コンクリート廃材の処理を行っている。(神戸事業所は、平成8年12月に許可)
- ・リサイクル事業の継続の成果として、平成21年4月には、改良土、再生砕石の出荷(工事使用実績)累計が1千万トンを超えた。
- ・創業翌年の昭和59年6月からは、アスファルト舗装廃材の破砕処理とそれを原料にした再生アスファルト合材の製造も行い、「道路工事」のトータルリサイクルを行っている。

【評価】

・先進的な取り組みとして、土質改良プラントを非常に早期に設置しており、現在稼働している土質改良プラントの中では、最も古いもののひとつであり、近畿地域では最も古いものであることから、先鞭性に特に優れた取り組みである。



生産した土質改良土



プラント写真